

## 福島第一原子力発電所の中長期リスク低減目標マップ改訂(1回目)についての意見

2023年2月8日 高坂潔 福島県原子力対策監

意見1：(固形状の放射性物質に係る取り組みにおいて工程遅延が多いことについて)

固形状の放射性物質に係る取組において、放射性物質の閉じ込め機能や耐震設計の見直しに時間を要したことによる遅れ★が生じている、廃炉工程への有意な影響は無いと説明を受けているが、固形状の放射性物質のリスク低減の取組みが遅延しないように、原子力規制委員会/原子力規制庁において、監視・指導をしていただきたい。

## ★固形状の放射性物質に係る取組の遅れ：

「プロセス主建屋等ゼオライト等の回収着手」：2022年度開始⇒2023年度開始見込み

「大型廃棄物保管庫（Cs吸着塔）設置」：2023年度設置完了⇒建屋補強要否 2023年3月までに決定、設置完了時期は2023年度より遅れる見込み

「ALPSスラリー安定化処理設備設置」：2022年度設置開始⇒2024年度下期設置開始見込み

「除染装置スラッジの回収着手」：2023年度回収着手⇒2025年度回収着手見込み

「廃棄物貯蔵庫(10棟)運用開始」：2023年度上期運用開始⇒2023年度運用開始見込み

意見2：(今回の中期的リスクの低減目標マップ案の改訂におけるマップ案の構成について)

今回の中期的リスクの低減目標マップ案の改訂に際して、漏洩のリスクがある水処理廃棄物等のより安定な状態への移行や廃炉作業等により発生する解体物や瓦礫等を適切に保管管理する観点から、固形状の放射性物質に係る分野を優先して取り組むべき分野として位置づけ、それ以外の分野と分けて示したことは、適切と考える。

意見3：(別紙2、「固化処理設備の設計・設置」を追加)

別紙2、11頁、固形状の放射性物質（水処理廃棄物等）の2025年度以降に「脱水処理物・吸着材の固化処理開始」前に「固化処理設備の設計・設置」を追加のこと。（固化処理設備の設計・設置に必要な期間を見込んで記載する。）

意見4：(別紙2、「燃料デブリ取出しに伴い発生する固形状の放射性物質(燃料デブリを除く)」の保管管理に係る列を追加)

別紙2、11頁、固形状の放射性物質の種別に「燃料デブリ取出しに伴い発生する固形状の放射性物質(燃料デブリを除く)」の保管管理に係る列を追加して、2024年度以降に「放射能濃度・性状による保管管理計画の策定」、2026年度以降に「放射能濃度・性状による保管・管理の着手」を記載のこと。「燃料デブリの取出しの更なる拡大」の検討が進められており、「燃料デブリ取出しに伴い発生する固形状の放射性物質(燃料デブリを除く)」の保管・管理に係る取り組みを記載する。

意見 5：(別紙 2、完了していない項目「1/3 号機 S/C 水位低下」等の記載)

別紙 2、12 頁、中期的リスク低減目標マップ（固形状の放射性物質以外の主要な目標）において、2023 年度に継続して実施される（完了していない）項目「1/3 号機 S/C 水位低下」（液状の放射性物質の 2023 年度に）、「6 号機燃料取出し」（使用済燃料の 2023 年度に）等を記載する。

意見 6：(別紙 2、「3 号機燃料デブリの「取出し規模の更なる拡大」等の記載)

別紙 2、12 頁、中期的リスク低減目標マップ（固形状の放射性物質以外の主要な目標）において、2022 年度以降「燃料デブリの取出し規模の更なる拡大(3 号機)」の検討が進められていることから、「廃炉作業を進める上で重要なもの」の 2024 年度以降に「3 号機燃料デブリの「取出し規模の更なる拡大」」、「取出し規模の更なる拡大」に対する安全対策」、「取出し規模の更なる拡大」に対する取り出した燃料デブリの安定な状態での保管」等関連する記載を追加する。

意見 7：(別紙 2、「3/4 号機排気筒の撤去」の記載)

別紙 2、12 頁、中期的リスク低減目標マップ（固形状の放射性物質以外の主要な目標）において、「廃炉作業を進める上で重要なもの」の 2024 年度以降に「3/4 号機排気筒の撤去」を記載する。

以上